



最後の“楽笑な” PTA

今年度のしめくくりとなるPTA授業参観、全体会、学年懇親会と、本当にたくさんのご参加いただきありがとうございました。保護者と一緒に樂い出に挑む姿勢がありました。難しい算数や言葉の問題にチャレンジする真剣な自分が見られました。そして、先生と子どもたちとの信頼関係と仲のよさが存分にわかる授業ばかりでした。

それぞれの先生方の工夫や仕掛けが、中仙小学校の先生方の熱意と愛情なんだよなあと、しみじみと感動させてもらいました。



全体会では、今年度のPTA活動を締めくくった猪原会長さんをはじめ、専門部の部員さんから事務の振り返りをしてもらいました。本当にたくさんの、充実した楽しい活動を推進してくださり心から感謝申し上げます。

最後の学年懇親会では、次の役員に就く候補いもしていただきました。6年生は、卒業に向けた眞剣的な話のがでたようです。



第2回学校評議員会

授業参観と同時に開催されました。評議員会を開催しました。「学校の評価」という貴重な機会でもありますので、保護者アンケートの結果や、先生方の振り返り、学年の状況等についてお話をさせていただきました。

参加した3名の皆さんからは、変遷を見た感想やこれから、学校としてがんばってほしいことなどについて、ご意見をいただきました。

- ～評議員の皆さんのお声より～
- 先生と子どもの関係がとってもよくて、元気に笑っていて仲がよい。
- ICTの活用が全校で広がっていて、すばらしい。
- 学校がどんどん楽しく、楽しくなってきたことがよくわかる。

6年生の「ありがとうの心」が流れています

卒業まで、わずか14日の最終日となつた「そよかぜ」学年のみんなが、下級生のためには、さまざまな企画を考えて実行中です。

①「愛校そうじ」～全校そうじ大作戦～

お世話になつた学校に「愛」を込めて、これからも使っていくべき生への愛を、きみで、理科室の器具や、体育館、音楽室など、普段のアンケートをもとにして、うらやましさを丁寧に傳達してくれました。



②「お悩み相談室」

6年生が、在校生の「なやみ」や「こまないこと」にアドバイスしたり、カウンセリングのようないきな書きかけをする等の「相談室」が日々開かれています。毎日、放送でアナウンスしたり、ポスターなどで広報活動をしたりして、企画から運営まで楽しんでいました。



この他にも、PTAの日の「感謝の会」の企画や、卒業式の門出の音楽や文集づくり等に向けた「プロジェクト」が、たくさん動いています。風が吹いています。弘前市立中仙小学校「なか100の実業校」のために、「自分で考え」て「みんなと一緒に」富みは、今年の本校の卒業生らしいゴールの姿だと、うれしく思います。

卒業生のために、5年生をリーダーとして、6年生を送る会をはじめとする在校生からの「ありがとうの心」プロジェクトも動いています。

「ばわあ」ゆうびんやさん
「はいたつ」中で～す！

もうすぐ、お兄さん・お姉さんになる！1年生も、6年生に負けじとがんばっています。

弘前市立中仙小学校「なか100の実業校」のために、「自分で考え」て「みんなと一緒に」富みは、今年の本校の卒業生らしいゴールの姿だと、うれしく思います。

私が届いた手紙 ➡

- いつも、校長室に行ったら、いろんなことを教えてくれてありがとうございます。
- いつも、こうちょうどしつで、いろんなおもちゃで、あそばせてくれてありがとうございます。
- 校長先生は、いつも元気で、うれしいです。

みんなのがんばり紹介

大仙市教育長表彰

ふるさと博士 上級（80P以上） 6年
読書通帳500冊賞 5年
校長室で、伊藤教育長さんから直接賞状を

読書通帳200冊賞 5年

ふるさと博士 中級（60P以下）

3年
4年
5年
6年